



On the Steps はステップスギャラリーが 2011 年 10 月にオープンし 2012 年から 1 月から毎年必ず行っている、ステップスに集う若手をオーナーの吉岡まさみがキュレーションをする展覧会である。今年は大塚麻美(1984- | 上左) 坂本美紗希(1990- | 上右) ソフィヤ・ルジッチ(1990- | 中左) 森彬博(中右 1988- |) 松尾夕姫(1990- | 下左) 江川真嗣(1987- | 下右) が選ばれた。私はこの展覧会を見る前に国立新美術館を訪れ、ベテランアーティストと若手達で構成する NAU 展、日展から分かれた新塊樹社展、

DOMANI という全く異なる展覧会を見たので、余計考えさせられるところがあった。On the Steps は公募団体展でも、グループ展でも、オークションでも、アートフェアでもない。更に大型の作品の出品を求められるのではなく、寧ろ佳作が揃っているところが特徴的である。それは売るための作品ではなく、小品であるからこそ、それぞれの特質が如実に浮かび上がるのである。見えない未来を必死に模索する若手の作品であるからこそ「現在」という時代性が浮彫になる。そこから我々は、学ぶべきことが多々ある。

